



Simulation & Virtual testing Lab.

最先端ドライビングシミュレータ DiM300の活用技術紹介

Practical Case Studies Using the Cutting-
Edge DiM300

S&VL株式会社

(プログレス・テクノロジーズグループ)



SIMULATION&
VIRTUAL TESTING LAB.



Agenda

1. 会社紹介
2. DiM300インテグレーション事例紹介
3. 人間工学、感性設計への取り組み
4. お客様事例紹介
5. まとめ

1. 会社紹介



S&VL株式会社 会社概要

社名	S & V L 株式会社（プログレス・テクノロジーズ グループ）
設立	2023年3月1日
資本金	2,000万円
所在地	[本社・S&VL技術研究所] 群馬県太田市植木野町880（日本ミシュランタイヤ 太田サイト内）
事業内容	ドライビングシミュレータ実験受託サービス 実験受託サービス コンサルティングサービス システム開発 ソフトウェアの販売およびサポート 新技術調査・研究開発・共同研究
グループ会社	プログレス・テクノロジーズ株式会社

提供サービス

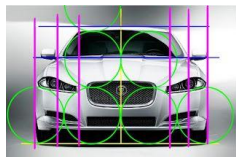
コンサルティング サービス

性能設計 (MBSE/MBD) コンサルティング



実験計測受託サービス

実車計測・解析・ モデルコリレーション



シミュレーション モデル開発

シミュレーション (CAE) モデル開発

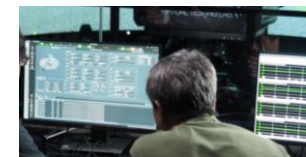


検証シナリオ開発



ドライビング シミュレータサービス

実験・計測・活用技術 コンサルティング



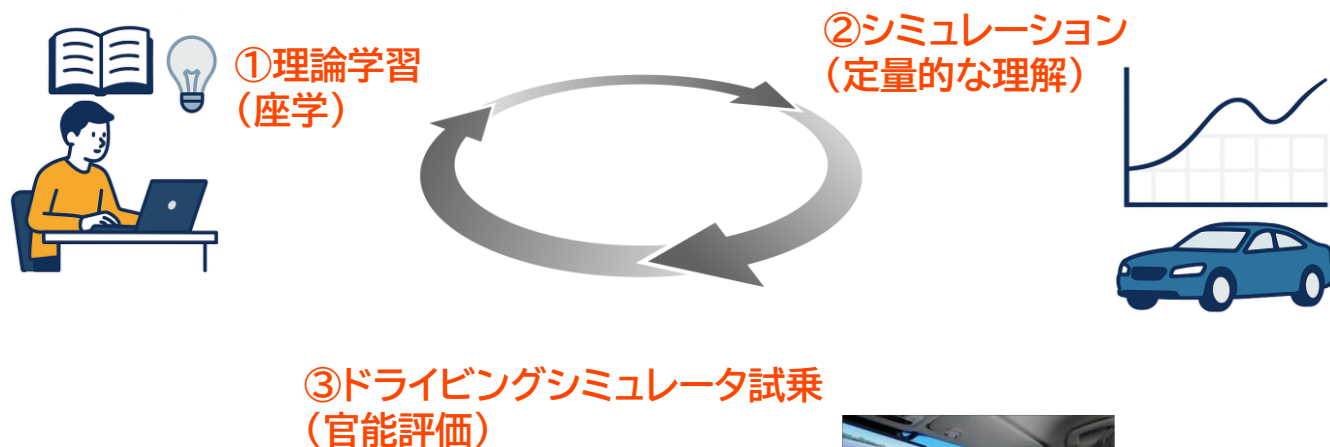
機器レンタル・ オペレーション



ドライビングシミュレータを中心としたワンストップソリューション
デジタルによるV字開発の成功を支援

教育：ドライビングシミュレータで「体感」する実践型講座

操縦安定性・乗り心地性能を理論・シミュレーション・ドライビングシミュレータによる体感を通して学習できる、これまでにない実践型講座です。



● 特徴 1

経験豊富な技術者が講師！
(元自動車OEM出身)

● 特徴 2

理論とフィール（感覚）
をつなぐ！

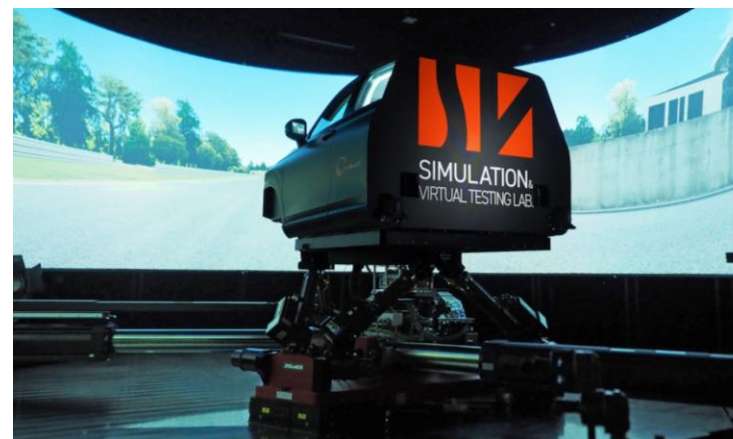
● 特徴 3

ドライビングシミュレータで
安全・効率的に学習！

このような方におすすめ

- ✓ 車両運動・操安・乗心地の基礎を学びたい方
- ✓ 自動車OEM、部品サプライヤの若手社員
- ✓ 車両運動シミュレーションに取り組む予定の方

など



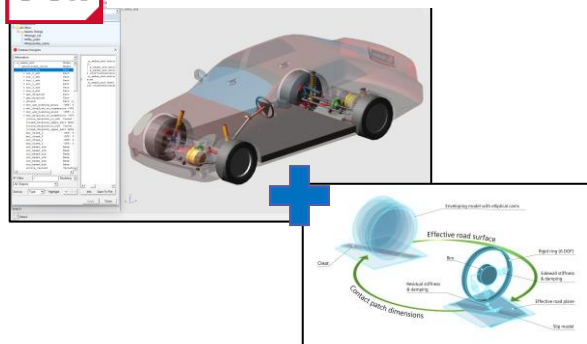
2. DiM300 インテグレーション 事例紹介



DiM300と各種車両モデルのインテグレーション RealTime with MF-Swift

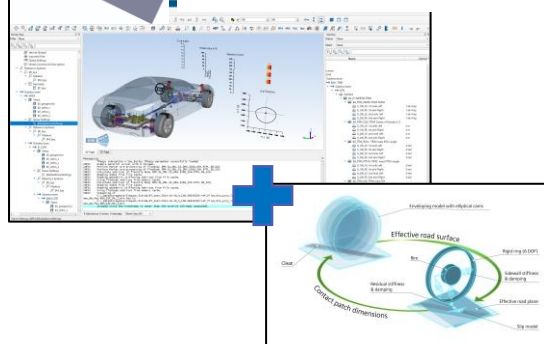
Ad

AdamsRT with SwiftRT



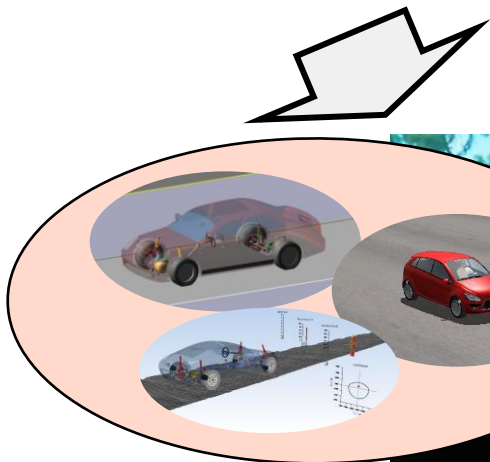
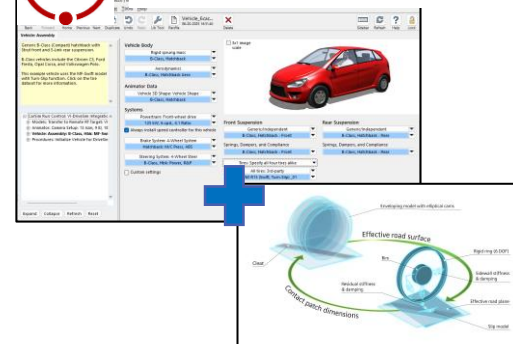
SIM PACK

SimpackRT with SwiftRT



CarSim

CarSimRT with SwiftRT



複数の車両モデルとタイヤモデルを組み合わせたシミュレーション環境で幅広いニーズに対応

3. 人間工学、感性設計への 取り組み



新ソリューション： 人間工学（感性設計への基礎研究）

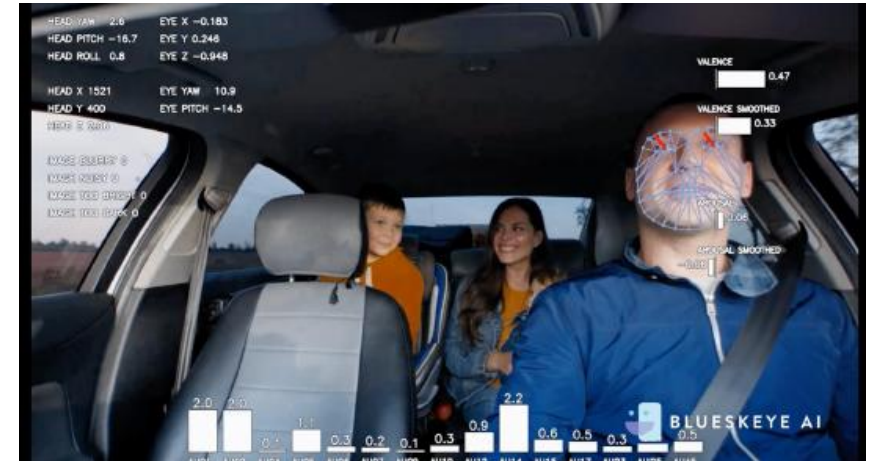
- ✓ DSの高い再現性、安全性は人間研究(感性・フィール)に最適
- ✓ 複数デバイスを導入&DiM300と組み合わせた従来にない手法によるアプローチ
- ✓ 応用技術の研究及び開発



(株)テック技販
ステアリング把持力計



HMD
Varjo XR-4 Focal Edition



Blueskeye AI
画像による表情診断
顔位置のトラッキング測定

新ソリューション： 人間工学（感性設計への基礎研究）

ステアリング把持力計



- ステアリンググリップ力を計測
- ドライバーの心理状態を見える化

DiM300

把持力計

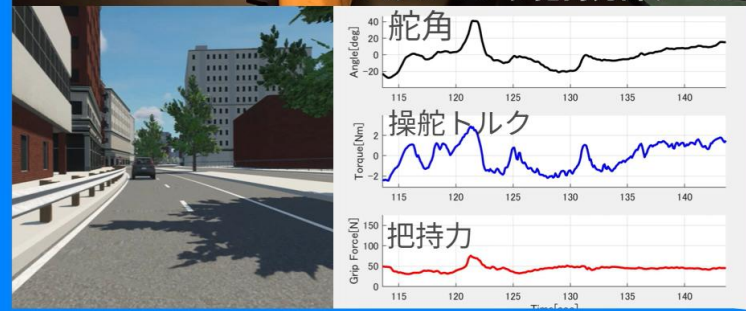
DSによる高い再現性×高精度センサによる高品質な実験精度と信頼性

ドライビングシミュレータによるステアリング把持力計試験

広い道幅



ステアリング把持力計データ



狭い道幅



ステアリング把持力計データ

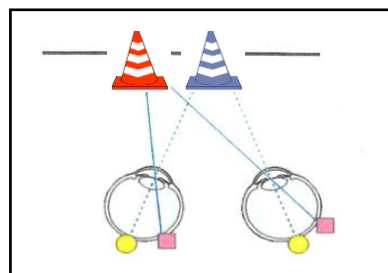


新ソリューション： 人間工学（感性設計への基礎研究）

HMD Varjo XR-4 Focal Edition



- 最新世代xRヘッドセット
- 高解像度グラフィックス



DiM300

XR-4

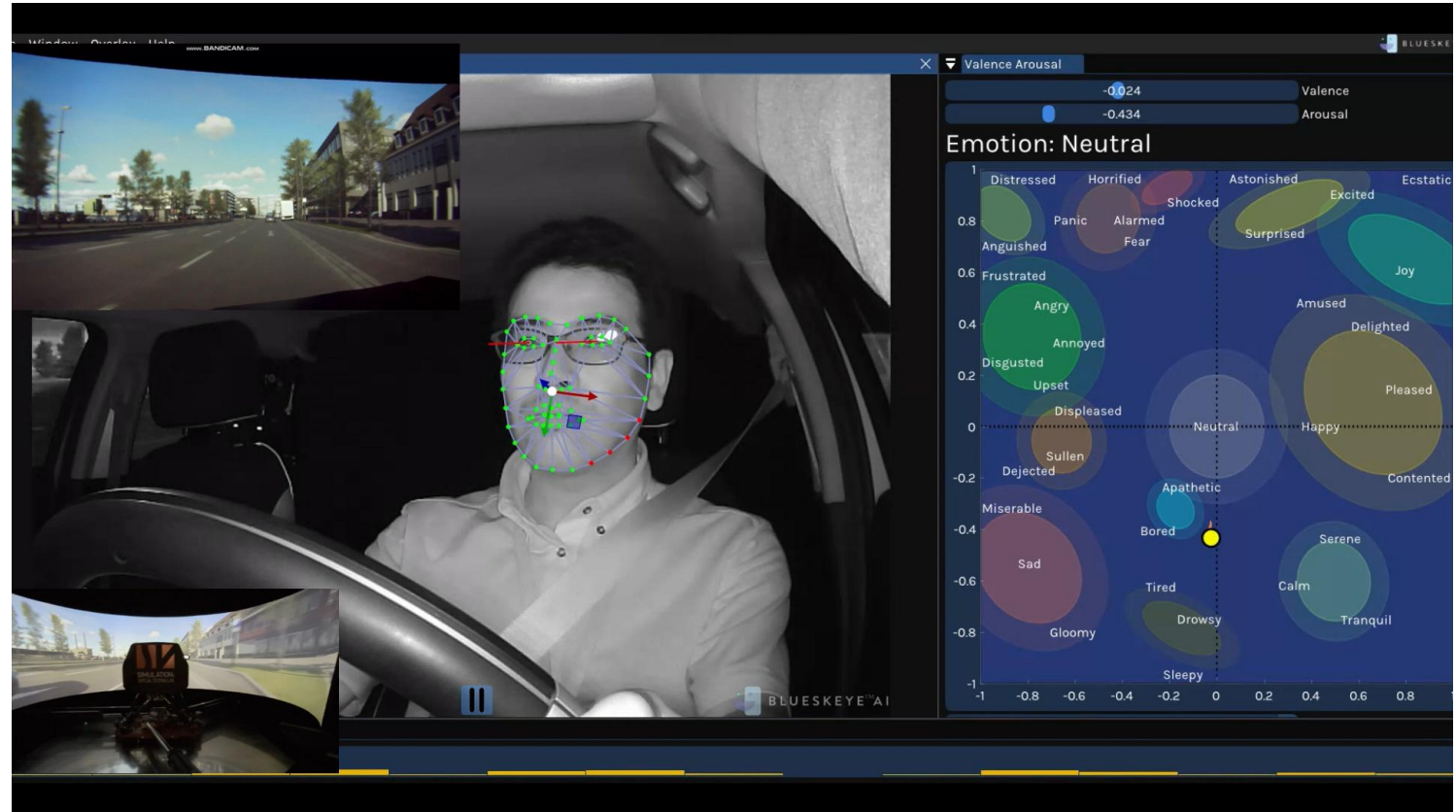
高忠実度モーション×視覚的な空間把握による更なる没入感の向上

新ソリューション： 人間工学（感性設計への基礎研究）

Blueskeye AI B-Automotive



- AI画像解析による表情診断
- 頭部トラッキング測定(非接触)



DiM300

Blueskeye AI

高忠実度モーション×表情解析技術による新しい定量化評価手法

新ソリューション： 人間工学（感性設計への基礎研究）

<現在実施中の研究>

① 把持力計

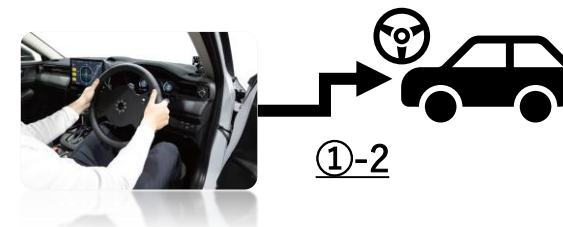
1. 把持力とドライバーの緊張状態の研究(2025年 自動車技術会秋季大会講演予定)
2. 把持力から得られる情報の車両システムへのフィードバック手法の研究



①-1

② HMD(HEAD MOUNT DISPLAY)

1. HMDを使った走行シナリオ別の没入感の研究
2. HMDに適した車両運動性能評価シナリオの研究
3. 現状のHMDを車両開発に応用する際の課題発掘
4. HMI・HUD開発への応用研究



①-2



②-1



②-4



②-2

③ 表情・人体計測

1. 表情解析技術による新しい定量化指標の開発(Blueskeye AI B-Automotive)
2. 非接触での人体挙動の計測技術の開発
3. 人体-シート挙動の計測技術の開発



③-1



③-3



4. お客様事例紹介

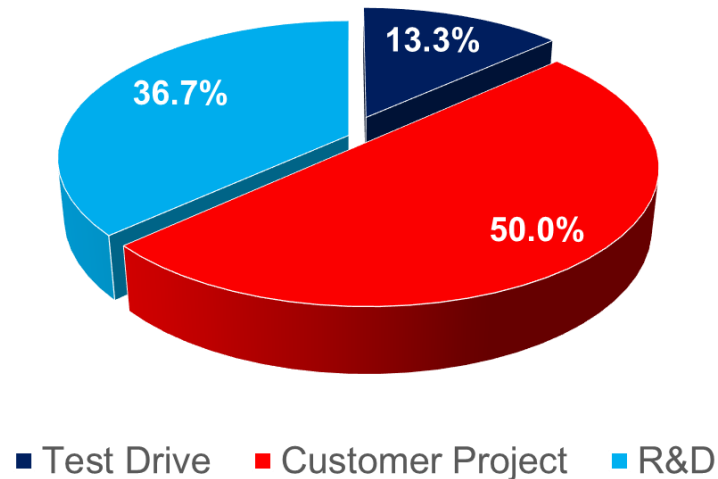


お客様との取り組み： 昨年度実績とOEM事例紹介

- ✓ 自動車OEM **7社**が来場・試乗※1。
 - 内4社はDS活用したプロジェクト実施
- ✓ サプライヤも複数社来場・試乗
- ✓ 昨年度の来場者は**380名**※1

※1:2024年7月から2025年3月の実績

S&VL DiM300 Activities (Last 3 months)





PILOT TEST OF RIDE COMFORT
EVALUATION WITH DIM300 AND
ADAMS RT/SWIFT RT

S&VL (PROGRESS TECHNOLOGIES GROUP)

 Hideyuki Muramatsu - CEO Representative Director

SUBARU CORPORATION

Tomoki Nagashima - Engineer

🕒 Thursday 15 May 2025 14:35

To advance digital development in vehicle engineering, SUBARU conducted a trial ride comfort evaluation using the DiM300 driving simulator installed at the Simulation & Virtual Testing Lab (S&VL) in Ota (Gumma), Japan.

The team performed on-the-fly tuning of various vehicle characteristics, followed by test drives and evaluations. This trial demonstrated that even without a physical prototype, subjective evaluations aligned with the quantitative differences observed offline.

The team also found the driving simulator to be a valuable communication tool for designers and evaluators, facilitating the determination of vehicle performance direction in the early design phase. SUBARU aims to integrate this technology into its core digital development processes.

SUBARU様との共同発表 on ZPS 2025 Udine

5. まとめ



まとめ

- ✓ 各種車両運動モデルを組み合わせたシミュレーション環境をDiM300へ適用し、幅広いニーズに対応
 - AdamsRT x Swift RT on DiM300
 - SimpackRT x Swift RT on DiM300
 - CarSimRT x Swift RT on DiM300
- ✓ 人間工学へのアプローチとして、各種デバイスとDiM300を組み合わせた新しいソリューションを提案
 - ステアリング把持力計: 人体計測装置とのコンビネーション
 - HMD: モーション×ARグラフィックスによる没入感の進化
 - Blueskeye AI: AI技術を組み合わせた新しい定量評価手法
- ✓ 昨年7月の開所以来、多くのお客様とDiM300を活用したプロジェクトを実施

弊社ブースにて事例紹介ビデオの放映とデバイスを展示中
講演内容に関するお問い合わせは展示ブースにて承ります



SIMULATION&
VIRTUAL TESTING LAB.

お問い合わせ

S&VL株式会社
info@svlab.jp



Simulation & Virtual testing Lab.